

平成17年4月から

すべての小・中学校で『2学期制』になります

鳥取市では、「子どもと教師のかかわりやふれあい」を今まで以上に充実させるため、平成15年度から、中学校2校で、『2学期制』を試ししました。さらに平成16年度には、小学校18校と中学校10校が実施しています。

これら実施校の取り組みの実績を検討しながら準備を進めてきました。がいよいよ今年の4月から、鳥取市内のすべての小・中学校で、『2学期制』を導入します。

「まちづくりは人づくり 人づくりは教育から」を合い言葉に、『鳥取に生まれてよかった! 鳥取で育つてよかった!』と実感できる教育の実現を目指します。



醇風小学校サマースクール創作の会「うごくおもちゃをつくる」学習ボランティアといっしょに

『2学期制』実施のねらい

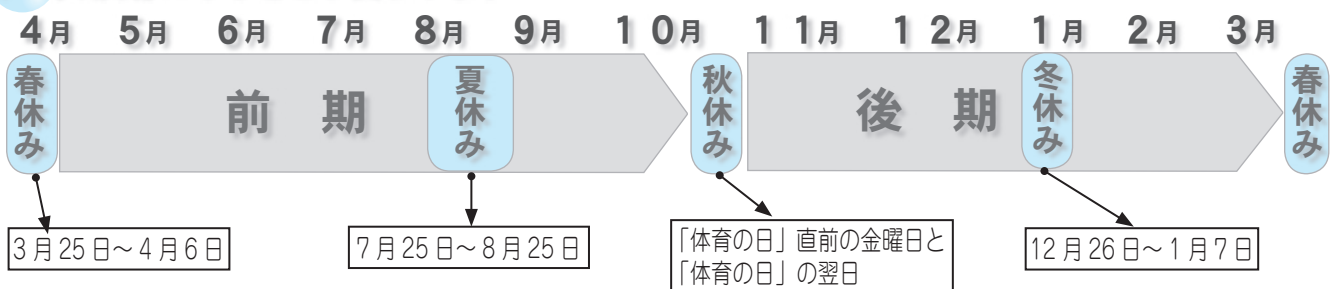
『学校2学期制』は、各学校が独自の学校づくりを創意工夫し、学校教育で身につけさせたいさまざまな力を、教職員と子どもとのかかわり（ふれあい）をとおして、身につけさせるための方策の一つです。

実施校の成果や課題を共有しながら、各学校が「子ども

たちのためになる教育」を創り上げていきます。

- ① 新しい学習指導要領への対応 ↓ 長い学期を活用して確かな学力と豊かな心の育成を図る
- ② 子どもと教師の「かかわり」づくり ↓ 教師が時間的・精神的ゆとりを持って子どもとかがわる
- ③ 自立し創造的な学校づくり ↓ 各学校の実態に応じた特色ある学校づくりを進める

「2学期制」になるとこう変わります



鳥取市立

学校管理規則を改定

夏休み・冬休みがあわせて約10日間短くなります

鳥取市では、平成17年度からの『2学期制』完全実施にともない、鳥取市立学校管理規則を改定し、長期休業日を変更します。これは、「2学期制」の実施により、“教育活動にあてる時間数の確保” “子どもと教師のかかわり（ふれあい）づくり” “学校づくりの工夫” をより確実なものにするためです。

この改定より、年間の休業日数が約10日間少なくなり、授業日数は平成17年度の場合203日（平成16年度197日）となります。

■問い合わせ先 市役所第2庁舎 鳥取市教育委員会 教育改革推進チーム ☎ (0857) 20-3368